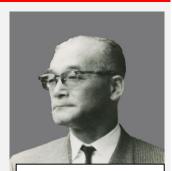
# 不易流行

~和賀組社長からのメッセージ~ VOL.105 (2024.12.27)

## 令和6年度スローガン 過去最高業績への挑戦 ~和賀組さんで良かったと言われよう~

#### 株式会社和賀組 代表取締役 和賀幸雄

「歴史から学ぶ経営者の心構え」と題した講演を聴く機会があり、その中で「技術者には法令 に定める基準や指針を超えて結果責任が問われる」という言葉を遺した「平井弥之助」という電 力土木技術者の紹介が有りました。明治35年宮城県柴田町生まれの平井氏は東京帝国 大学丁学部十木丁学科を卒業後東邦電力㈱に入社、49歳で東北電力常務取締役建設 局長に就任しております。この平井氏の功績として上げられているのが地震・津波に対する危機 管理の力で、技術者としての合理性と電気事業者としての責任感に基づいて地震・津波対策 の重要性を説いたとされております。宮城県の太平洋に面した町で生まれ育った平井氏は、地 震・津波の恐ろしさを実感していたと云われ、西暦 869 年に発生した「貞観大津波」が岩沼の 千貫神社(標高8m)まで来たという史実から、東北電力女川原子力発電所の建設に際し



平井弥之助 (1902年~1986年) Wikipedia より

て、貞観地震級の大津波に備えるために敷地を14.8メートルの高台に設けることを強く主張したとされています。

平井氏が亡くなって四半世紀が経過した 2011 年 3 月 11 日、東日本大震災が発生し 13.78 m (波高 12.78 m+ 地盤沈下 1 m) の津波が女川原子力発電所を襲いましたが、津波は海抜 14.8 メートルの敷地に設置された 3 基の原子 炉に達することなく、3 基とも 11 時間以内に正常に冷温停止しました。それだけではなく女川原発の建物はその後 3ヶ月間 にわたって津波で家屋を喪失した 364 人の人々の避難所となっております。これと比較して海抜 10mに建設された福島第一 原発は未曽有の津波被害を受け、地元や福島県、日本から全世界へと放射線被害による影響は甚大なものとなりました。

女川原発は震災から1年後に国際原子力機関(IAEA)の調査を受け、その最終報告書では、「女川原子力発電 所は地震の規模、揺れの大きさ、長い継続時間にかかわらず"驚くほど損傷を受けていない"と報告されております。

今年も残すところ数日となりました。年末年始除雪作業に従事される皆様には大変ご難儀をお掛けします。社員の皆様に は今年も一年大変頑張ってもらいました、皆様どうぞ良いお年をお迎えください。

### 採石業協会50周年

10/28 一般社 団法人秋田県 採石業協会創 立50周年記 念式典·祝賀会 が秋田キャッスル



ホテルで開催され、成瀬砕石㈱社長として出席 してきました。正会員38社、賛助会員4社を



初め、許認 可を司る秋 田県·市町 村からも参 加頂き盛 大に祝いま した。

#### 湯沢市政施行20周年記念事

12/1 雄勝文化会 館オービオンで、「考 えようエコまち湯沢 の現在地~ゼロカー ボンシティ宣言のこ れまでとこれから~」 と題して、基調講演 とパネルディスカッショ ンが行われ、商工会 議所会頭としてパネ リストを務めました。 来年2月のさきがけ 新聞で特集を組む 予定との事です。



エコな湯沢へ連携を





#### 初丑



の皆さんが相談して、今年 からは 12 月の第一土曜 日に開催することとなりまし た。当社としては単独とはな りますが、来年以降も初丑 の日に開催したいと考えて

12/3 初丑祭典が

行われました。近年

は平日での開催が

難しいとの事で氏子

おります。 ちなみに 2025 年は 12月 22日(月) と

なります。この 時から蓮君は 顔色が悪い気 がします。

